

2017年3月、県立不来方高等学校の校長時の最後の仕事は、甲子園選抜大会の応援席と記憶している。野球部が21世紀杯で出場し、開会式の国歌を同校の生徒が独唱した。「最高の思い出」と笑顔で話す平藤淳理事長は、根っからのスポーツマンである。高校時代はラグビー部とスキー部に所属し、当時の印象は「走る姿がカッコいい同級生」。いまも変わらないスポーツへの熱い思いを聞いた。(聞き手 宮野裕子)



平藤 淳 岩手県体育協会 会長兼理事 岩手県体育協会 副会長

― 県体育協会の紹介を
「スポーツで岩手県を元気にしたい。幸せにしたい」との思いから、選手の育成や競技力向上を目指しています。各市町村のスポーツ関係機関などと連携しながら、各体育大会への選手の派遣や、地域スポーツ環境の活性化を図っています。理事長は体育大会のとき、感染症現地対策本部の岩手県部の責任者として対応にもあたります。―

― 毎朝の電車通勤。盛岡駅まで徒歩約15分、IGRいわて銀河鉄道で青山駅まで。その後、参加予定だった選手のやるせない気持ちをおもんばかっています。また、大会に行っても、気軽に選手と会うことができず、遠くからしか応援できないことがあります。とても残念です。―

― コロナ禍、業務上の変化はありますか
― 今後の抱負を
― 今後の抱負を
― 今後の抱負を

スポーツを楽しみ、健康で元気に

めい好影響を及ぼすものと思っております。

【略歴】

― 業務上いつも心掛けていること
― 業務上いつも心掛けていること
― 業務上いつも心掛けていること

― 日々ルーティンになっていること
― 日々ルーティンになっていること
― 日々ルーティンになっていること

― コロナ感染症問題とスポーツのあり方の双方を考えた上で、立ち止まって考えるようにしています。―

― 好きな食べ物は
― 好きな食べ物は
― 好きな食べ物は

― キムチ納豆ラーメ
― キムチ納豆ラーメ
― キムチ納豆ラーメ

― 健康法は
― 健康法は
― 健康法は

― 麺類が好き。
― 麺類が好き。
― 麺類が好き。